

平成23年度地域とともにある学校づくり推進協議会

平成23年11月17日

横浜会場



横浜市立東山田中学校区

学校と地域の新たな試み

横浜市立東山田中学校コミュニティハウス館長

横浜市立東山田中学校学校運営協議会副会長

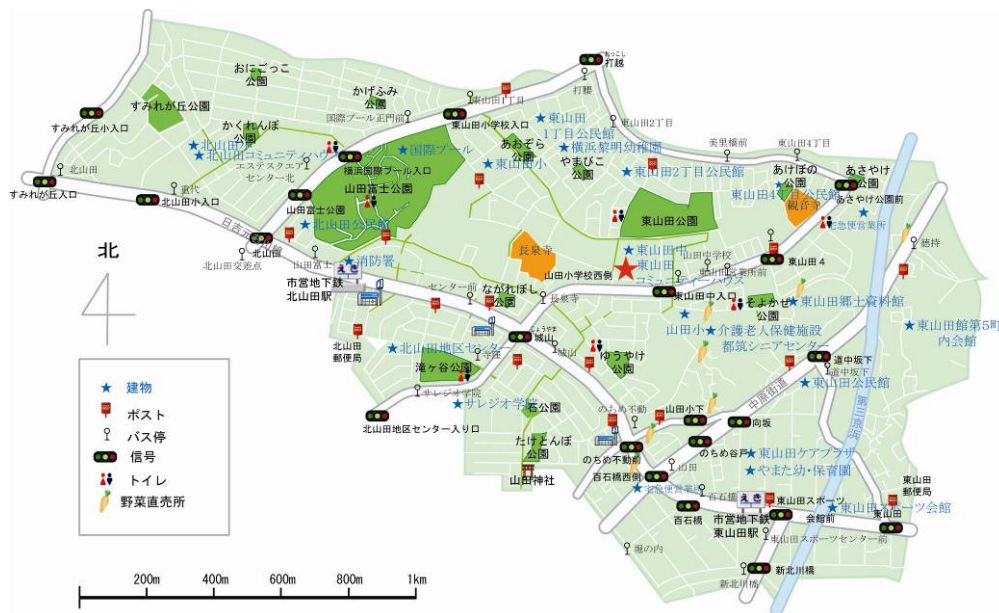
竹原 和泉



- 東山田中学校・コミュニティハウス
- 地域と学校をむすぶ学校支援地域本部



東山田中学校区



都筑区

横浜市北部に位置し
豊かな自然を残しつつ
港北ニュータウンを中心に
都市の風景がひろがっています。
人口20万人（平均年齢38歳）
1994年都筑区誕生後の
転入者が60%を占めています。





- 横浜市都筑区に2005年春開校
- 神奈川県初のコミュニティスクール
- 中学校区に3つの小学校

内容

学校運営・教育活動の審議
生徒・教職員との情報交換会
学校支援地域本部との情報共有
学校関係者評価

学校運営協議会とは・・・

地域住民や保護者などが、一定の権限を持って学校運営に参画し、地域に開かれた学校（コミュニティスクール）を推進する制度です。

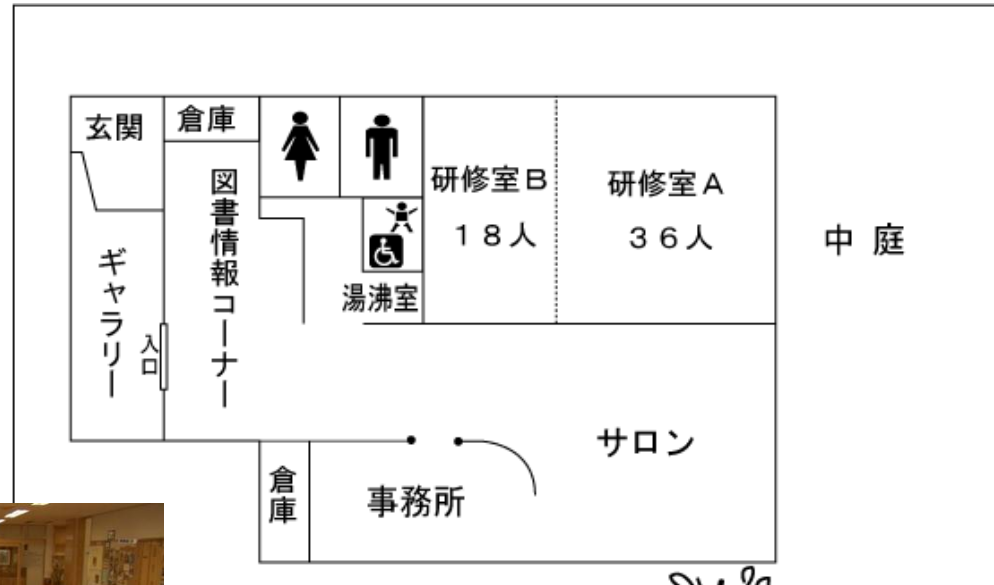
学校の基本的な方針の承認や学校運営に対して、校長・教育委員会へ意見を述べることができます。

平成16年に法制化
平成23年4月 789校
今後全公立小中学校の
1割に拡大予定

中学校内にあるコミュニティハウス



図書情報コーナー



ある日のサロン

中学校の中庭に面した
380㎡の市民利用施設



中庭

人と情報をむすぶ場 コミュニティハウス



- 子どもも大人も一緒につどい学ぶ場
- 地域と学校をむすぶ場



コミュニティフェスタ



おやこのひろば



夏休みの小学生キャンプ
中学生のボランティア活動

コミュニティハウス



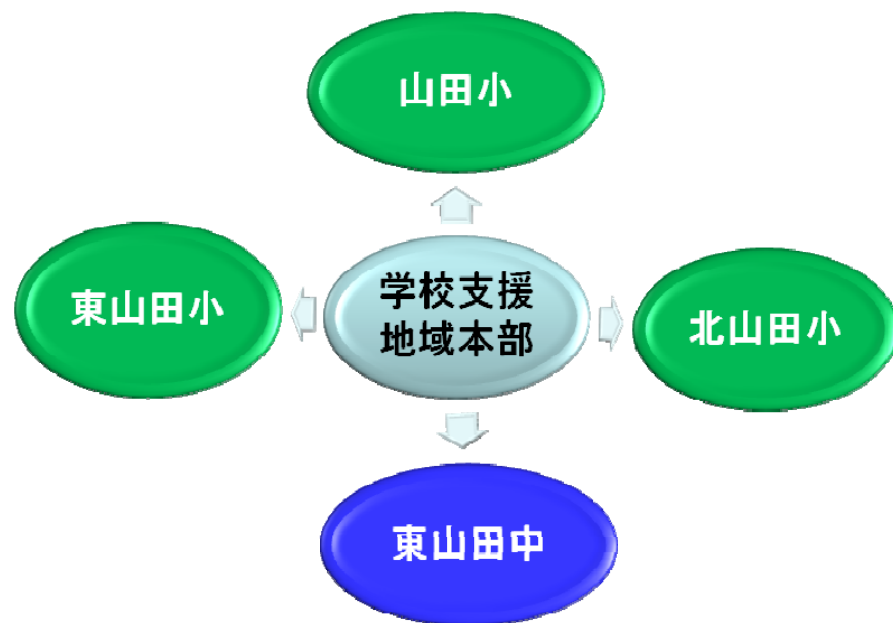
- 地域住民が自らの活動の場を住民自身の手で運営
- 地域住民の生涯学習や地域活動などの見近な場
- 学校と地域との交流・連携を深めることを目的とする

横浜市 コミュニティハウス(学校施設活用型)の設置に関する要綱より

横浜市	コミュニティハウス	111カ所
	そのうち学校内にあるもの(学校施設活用型)	83カ所

学校支援地域本部

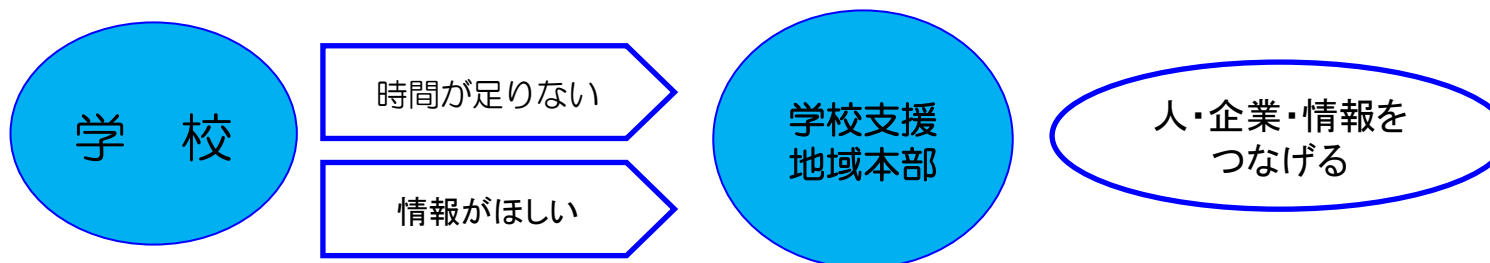
地域につくられた学校の応援団



【事務局】 コミュニティハウス

【活動】

- ・小中学校 学校支援ボランティア立ち上げ
- ・コミュニティカレンダー・ホームページ作成
- ・英検の受付、運営
- ・東山田中学校 キャリア教育支援
- ・ファンド立ち上げ
- ・岩手県山田町応援プロジェクト



地域と学校をむすぶために

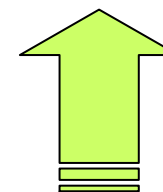
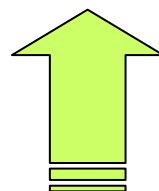
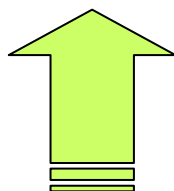
3つの共有



11	月	火	水	木	金	土	日
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	



コーディネート



情報の共有

思いの共有

アクションの共有

地域と学校をむすぶために



- コミュニティカレンダー (H18年～)
- ホームページ (H22年～)

情報の共有

11 平成20年(2008)

「夜の子の祝い」は旧暦10月の最初の亥の日、亥の刻(午前の時～11時)に亥の子餅を食べる風習で中庭の恵むしが日本に伝わりました。亥の子を由の神として産していた農具は収穫が終わる、由の神が山へ帰るので収穫を感謝する祝いとして行われました。また、亥は多産な事から子供繁栄、安産祈願の願いもあつたといわれています。山田地区では「亥の子の恵むし」といわれ、アッコのついでに恵むしを食べてきました。

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3文化の日 区民まつり	4	5	6 (小) 区音楽祭	7	8	9 (東連) クリーン 都筑東山田◎
10	11	12	13	14	15(東)運動会 山田山田717が10 振りふれあいまつり 旗争 ぶつが橋スポーツ 祭 JAまつり 恵むし JAまつり 恵むし JAまつり 恵むし JAまつり 恵むし JAまつり 恵むし	16 JAまつり 恵むし JAまつり 恵むし JAまつり 恵むし JAまつり 恵むし JAまつり 恵むし
17 (中学)授業参観、懇談 会、3年進路説明会 (山小・東小)代休	18	19 (中学)3年後期中間 テスト	20 (中学)後期中間テスト	21 (中学)後期中間テスト (東小)創立記念式	22 (東小)創立記念日	23勤労感謝の日 つづきワーク & フェスタ
24振り替え休日	25 (山小)就学時健診	26 (北小)授業参観	27 (中学)学校運営協議会 (山小・東小)個別 支援信泊体験学習	28	29 (中)グリーン サポーター◎	30

◎生徒がボランティア協力できる地域行事 ☆地域の方が参加できる学校行事

中学校完全下校 5時

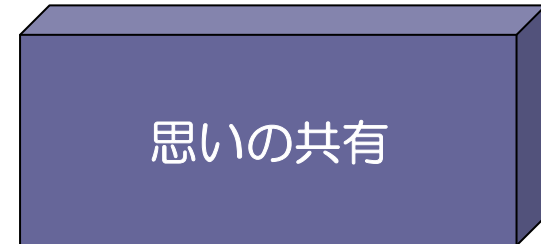
小中4校と地域の情報を掲載



地域と学校をむすぶために



シンボルとしてのやまたろう



やまたろうです。よろしく！
わたしたちのまちのシンボルマークです。
東山田中学校区はひとつのコミュニティです。
まちのみんなで協力して、住みやすく、
子どもたちにとっても、大人にとっても良い環境を、
つくりたいと思っています。

H19年 シンボルマーク公募・決定
H20年 愛称公募・決定



地域と学校をむすぶために



キャリア教育

3年間のキャリア教育の企画・連絡調整

アクションの共有

1年生 プロに学ぶ



2年生 職場体験

3年生 模擬面接



地域と学校をむすぶために



学校支援ボランティア

学校の現状・ニーズ調査 (H21)

学校支援ボランティア養成講座 (H22 H23)

主な活動： 社会科見学・プール・学習活動補助
英検・漢検監督 中3模擬面接

英検・漢検の実施

受付事務

当日運営 (設営・監督など)

東山田中学校区 学校支援ボランティア養成講座

平成21年度より文部科学省委託事業として東山田中学校区学校支援地域本部がスタートしました。今年度は、山田小学校・北山田小学校・東山田小学校・東山田中学校を対象に「学校支援ボランティアバンク」を設立することになりました。1T (小中学校1T教育サポート)、英語 (小学校英語活動支援・英検サポート)、その他 (見守り・付き添い・教材準備・授業サポートなど) の学校支援ボランティアのための講座を開催します。

この養成講座を修了された方は、学校支援ボランティアへの登録ができます。たくさんの方にご参加をお待ちしております。

	月日	研修内容・講師等 (予定)
第1回	9月8日 (水)	午前 オリエンテーション 「今、学校で求められている地域の力」 中学校授業参観 昼食 中学校で活用しているお弁当 午後 「市民が学校へ行くときに」 「人権、個人情報を取り扱いについて」
第2回	9月9日 (木)	午前 各小学校集會 小学校授業参観 昼食 小学校給食試食 午後 1時~2時 公開講座「ボランティアの世界 (仮題)」 講師：真宿 貴氏 2時~3時 ワークショップ 3時~午後4時 お茶会 (参加自由)

- ◎時間 午前 10時~午後 3時
- ◎会場 東山田中学校コミュニティハウス研修室
- ◎対象・定員 郡民区在住者・20人 (多数地区)
- ◎費用 1000円 (2日分、昼食代込み)
- ◎申し込み 八万市、Eメールで
 ①講座名 ②氏名 (ふりがな)
 ③郵便番号・住所・電話番号を添えてお申し込みください
- ◎問合せ 〒224-0023 郡民区東山田 2-9-1
 東山田中学校コミュニティハウス内
 東山田中学校区学校支援地域本部
 電話 045-59117240
 E-mail nishiyamata-p@tntv.ne.jp
- ◎締切の日 8月25日 (水) (必着)
- ◎主催 東山田中学校区学校支援地域本部

講師プロフィール
ボランティア推進のための活動に専念、県民に携わる。市立女子大講師、日本青年学生協会理事、世田谷ボランティア推進委員会

*公開講座はすでにボランティア活動されている方にもおすすめの内容です。参加ご希望の方は学校支援地域本部事務局 までお申し込みください。(公開講座のみ参加は無料です) 詳細は【やまたらうネット www.amataronet】をご覧ください。

地域と学校をむすぶために



やまたろうBOX

多彩な人の参画
活動の多様性
得意なことを活かす
学校支援に役立つ

やまたろうファンド設立

保護者や地域の方々の意思によって集められた資金を、東山田中学校区の学校が行う教育活動の充実に活かすことを目的とする



コーディネートのポイント



- 当事者意識を高める活動展開とプロセスの共有

学校支援地域本部年間実績計画 H22 H22年度計画

東山田中 山田小 北山田小 東山田小

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校教育協議会				CH 222	協議会								協議会
ボランティアバンク		株14	CH 222 協会の準備	協議会 協会の準備	協会の準備	協会の準備	協会の準備	協会の準備	協会の準備	協会の準備	協会の準備	協会の準備	協会の準備
英語	英語												
IT	IT												
キャリア教育													
1年													
2年													
3年													
英検			3月9日~	第1回検定		8月1日~	第2回検定		12月1日~12月24日	第3回検定			
広報													
研修・発表													
やまたろう													
視察													

地域と学校 パートナーとなるために



コミュニケーション

小さな成功体験の共有

大人も学ぶ

継続できるような工夫

学校支援地域本部等の震災時の様子



- 震災後、学校支援地域本部がある学校は避難所において自治組織が順調に立ち上がった
- 地域コーディネーターの役割
 - ① 住民と行政の橋渡し役
 - ② 住民自治組織のリーダー
 - ③ 教員のサポート

宮城県内の小中学校での聞き取り調査結果

文部科学省学校運営の改善の在り方等に関する調査研究協力者会議資料

地域と学校をむすび・・・



- 教職員も保護者・地域の人も

「わたしのまち」
「わたしたちの学校」
という意識を！

子どもの豊かな学びを創造し、地域の絆をつなぐ
地域とともにある学校づくりへ・・・



あゆみ

- ・平成17年 横浜市立東山田中学校開校
神奈川県初のコミュニティスクールとしてスタート
- ・平成18年 全国に先駆けコミュニティカレンダー作成
地域による東山田中学校キャリア教育のコーディネート始まる。
- ・平成19年 文部科学省「学校支援を通じた地域の連帯感形成のための特別調査研究」①中学生のキャリア教育支援 ②中学校区のシンボルマーク作成
「10年後の社会人」作成
- ・平成20年 シンボルマークの愛称公募・投票の結果「やまたろう」に決定
- ・平成21年～ 文部科学省学校支援地域本部事業受託
- ・平成21年 「10年後の社会人 改訂版」東山田中学校キャリア教育DVD作成
- ・平成22年 ホームページ「やまたろうねっと」<http://www.yamataro.net/>開設
小学校3校と中学校のための学校支援ボランティア養成講座実施
- ・平成23年 やまたろうファンド設立